



ツリー・ハウスを利用したカフェやイベントも検討中



竹やぶと鳥の声に囲まれて シェア&ツリーハウス

パウハウス横浜(神奈川・横浜)

樹齢数百年のタブノキに建てられたツリーハウスを西むようにして洋館。リビング、各部屋、浴室全ての窓から竹やぶを望み、眺望は抜群である。造りは山小屋風。建設のために切り倒した竹を使って、流し棗壁などのイベントも行われるとか。25~36歳の男女8人でシェアしていく、塗がら収穫したハーブでカクテルを楽しんだりもあるというお洒落な空間だ



シェアハウスという選択

笑い声が絶えない シングルマザー専用宅

ペアレンティングホーム高津(神奈川・高津)

母子家庭に限定して今年3月よりオープン。現入居数は7世帯。週2回、ベビーシッターが夕食の支度や子供の相手をしてくれるチャイルドケアサービスがあるうえ、子供同士は皆、姉妹のように仲良くなれる。「食事しながら皆で悩みを解決できる。話すだけでストレス解消にもなるし、帰ったらお掃除、洗い物をしたらありがとうと言われるのが嬉しい」



農業と食で人と繋がり 都心で気軽に菜園生活!

元麻布農園レジデンス(東京・元麻布)

敷地内の農園で住人以外も参加可能な「農家と作る有機野菜講座」を実施。講師は新潟で大越農園を主宰する大越正章さん(30)。授業の後は収穫した野菜を食べる交流会が行われ、「料理長」の役割を担う住人が腕を振るう。料理中に、「紫蘇一握り摘んできて!」と言えるのは何よりの贅沢。「実家の鹿児島より、この家のほうが四季を感じます。野菜の旬や成長ぶりを目の当たりにできるので」